

カリヤノ

秋

2016

Oct - Dec

vol.

27

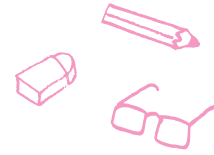
特集 1：指揮者・濱津清仁 × デザイナー・矢野まさつぐ

特集 2：陶芸講師クロストーク



刈谷市総合文化センター アイリス・ニュースレター カリヤノ VOL.27 2016年10月1日発行 発行・編集：刈谷市総合文化センター（指定管理者：KCSN 共同事業体） デザイン：Artical inc.

編集後記



今回、プチ対話篇にしてみました。本誌を媒介に何か交流が生まれれば…という単純な動機からです。今後もっとアクロバティックな(笑)対話も企ててみたいです。ところで取材でお話をうかがっていると、毎回皆さんそれぞれ名言や面白エピソードを持ってるなあ…!と感心。これ、巻頭の矢野さんの「記録に残すのもブランディング」話にちょっと強引に関連付けられれば、記録として冊子に残る事が良い影響となっているのかも。取材させてください!とお願いすると照れながらもイキイキします方がやっぱり多いので(笑)。

次号「カリヤノ」は2017年1月4日発行予定です。

窓口インフォメーション

チケット窓口

刈谷市総合文化センター主催・共催事業は、刈谷市総合文化センター窓口、およびホームページからお買い求めいただけます。(※公演によっては対応していない場合もございます。)

チケットお買い求め方法

1. 刈谷市総合文化センター1階窓口
受付時間 10:00~21:00
※お支払いは現金のみ。
クレジットカードのご利用はできません。
2. インターネット予約
インターネット会員にご登録ください。(登録無料)
www.kariya.hall-info.jp
※お支払いは①窓口払い(現金)／②クレジットカード払い(VISA・Master・JCB)③ファミリーマート店頭払いをお選びいただけます。

アイリスまなびの相談室

「講座を探す」、「サークル活動の場所を探す」、生涯学習に関する相談窓口です。

相談方法

1. 刈谷市総合文化センター1階窓口
窓口にて直接担当スタッフが対応します。(要事前予約)
受付時間 10:00~21:00
2. メール info@kariya.hall-info.jp
件名に「アイリスまなびの相談室」、本文に氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号、相談内容、ご希望の連絡方法を記載の上お送りください。
2. 電話 0566-21-7464
受付時間 10:00~21:00
「アイリスまなびの相談室の利用」とお伝えいただくとスムーズです。時間帯によっては担当スタッフによる相談受付ができない場合がありますのでご了承ください。

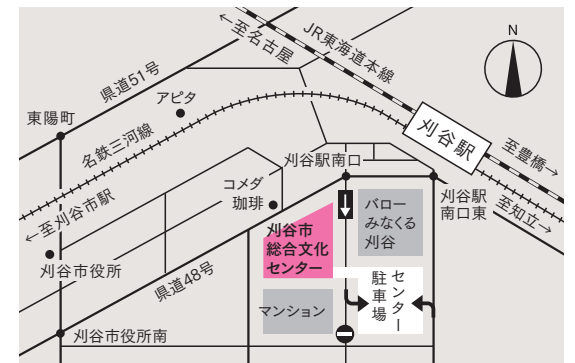
施設インフォメーション

刈谷市総合文化センター アイリス

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
www.kariya.hall-info.jp
TEL:0566-21-7430 FAX:0566-21-7440
mail:info@kariya.hall-info.jp twitter:@Kariya_IRIS
facebook:www.facebook.com/kariyairis

受付時間 施設利用受付 9:00~22:00
チケット販売受付 10:00~21:00

休館日 毎月第1月曜日(祝日の場合は翌日)
12月29日~1月3日 その他施設保守点検等で臨時休館する場合あり



鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅
南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

お車 伊勢湾岸自動車道豊田ICより約20分豊田南ICより約25分
※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

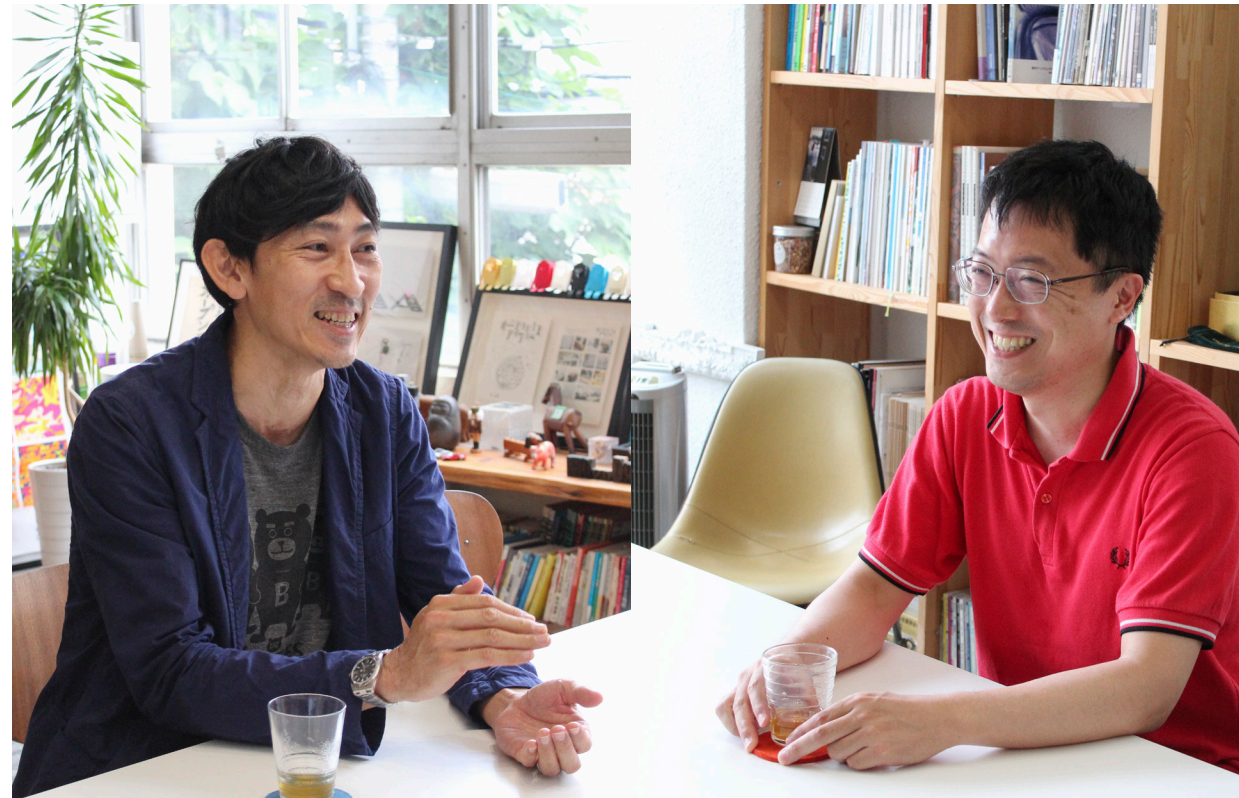
ご飲食代10%OFFクーポン

※有効期限:2016年12月末まで。切り離さずにお持ちください。
※1グループ1枚まで。 ※他のクーポン券との併用は出来ません。
※割引上限額 ¥5,000。

刈谷市総合文化センター2F  BISTRO PLACE
地中華カフェ ビストロプラス

「デザイン」と「音楽」、 それぞれの立場から考える オーケストラの展望!!

濱津清仁
(刈谷市総合文化センター管弦楽団指揮者)
×
矢野まさつぐ
(クリエイティブディレクター・
株式会社レンズアソシエイツ代表取締役)



矢野まさつぐ(やのまさつぐ)
クリエイティブディレクター。株式会社レンズアソシエイツ代表取締役。1974年愛知県刈谷市生まれ。If you're stuck in one place you're dead. (立ち止まったら死んでも同然だ!)をモットーに日々前進と転倒を繰り返し怪我の数だけ人は成長すると信じている。社内のデザイナーへの指示は基本的に擬音語のみ。よく使う指示は「パッと見てドン!」「ギュッとさせてスコーン!」

濱津清仁(はまつきよと)
指揮者。2004年ウィーン楽友協会にて、オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮し、鮮烈な楽壇デビューを飾った。福島生まれ。東京音楽大学指揮科を卒業、ウィーン国立音楽大学院指揮科のマスターを取得し修了。小澤征爾、秋山和慶、汐澤安彦、広上淳一に師事。2015年刈谷市総合文化センター管弦楽団の指揮者に就任。刈谷市総合文化センターレジデンスアーティスト。

「刈谷市総合文化センター管弦楽団」指揮者・濱津清仁と、その広報媒体のデザインを手掛けるデザイン会社「レンズアソシエイツ」を率いる刈谷市出身のクリエイティブディレクター・矢野まさつぐ。クラシック音楽とデザインという異なるフィールドの2人が、このオーケストラの未来の展望について語り合いました!

矢野..クラシックって、聴いたことのない人と演奏している人との距離感というのが他のジャンルの音楽以上に開いてると思うんです。僕の場合子どもを授かって胎児教育に音楽を、と思った時に、それまでガンガン聴いてたヒップホップとかロックじゃないだろうと(笑)。そこで聴くならクラシック音楽か、という流れで。さらに子どもがピアノを習い始めたり、子どもの成長と合わせて

距離が縮まっていった。そんな時にオーケストラの仕事の話をしていただいたんです。濱津..なるほどねえ。

矢野..で、最初はチラシやポスターを作る、という話をいただいたんですが、どんなに小さな仕事でも全体のブランディングをする、という捉え方で仕事をしようとしているんです。このオーケストラと距離を縮めるとか、普段ホールに足を運ばないような人に対して音楽を届けるとか、そういう事をブランディングの力で出来るのではないかと考えてます。濱津..それは具体的に何をやれば出来るんですか?

矢野..ひとは今度の国民文化祭(※詳細は5ページを参照ください)といったフェスティバルの様に、気軽に来た方が楽しめる、距離を縮める機会を数多く設ける事じゃないでしょうか。濱津..例えばベートーヴェンのシンフォニーの様なプログラムに取り組みながらも、ぱっと来た人が楽しめるものも作り、という両方の切り口があったら面白いのかな..

矢野..いいですね。ただ、距離が近いだけでなく、関わっているアーティストが実はこんな素晴らしい人だ、といった情報をもっと発信して、このオーケストラ自体が街の人の誇り、つまりシビックプライドになるような流れを作りたいですね。そしてこの二つが活動の両輪としてあるとすごく良いんじゃないかなと。それはデザインの力でもお手伝い出来ると思っています。

濱津..主要メンバー他での活動を紹介したり、演奏の様子を映像なんかで紹介できると良いよね。というのもブランディングにとっては結構重要な事です。それは記録写真だったりレポート記事、今回の対談記事も同じなんですが、こういったものが歴史というカテゴリーを作るんですね。濱津..やっぱり私たちと発想が違うね..。素晴らしい!距離を縮めるという意味では、刈谷ではレクチャーコンサートというのをやっています。曲を細かくポイントポイントにバラして解説して、最後通して演奏して聴いてもらう。そこそ点が線になるというか。これはとても評判が良いんです。それも記録に残せば良いのですが..。

矢野..会場に来た人しか聴けないのもったいないですね!それはきちんと記録に残して後からも観られるようにすべきだと思いますよ。僕がブランディングで関わる上で重要なポイントは「こうすれば良いのもったいない!」(笑)。

濱津..(笑)我々演奏をするのに集中しちゃって..。実際にどう裾野を広げていくか?という意識は敵わないですねえ。そういう意識づけは音楽家にとっても必要だと思うけど、その発想は出てこない。今日は話を聴けて嬉しいです。演奏の時は当然目の前のお客さんに向けて集中しますが、会場には来ていないその背後の方に向けても意識を向けないと、街のオーケストラにはなれないですね。

矢野..それは単純に会場を大きくすれば良い、という話では無いんですね。顔の見える濃く集まった方たちに良い演奏を提供して、それが「良かったよ」って媒介して拡散していくのが良いので。シャンパンタワーの様に高いところから大きく裾野が広がっていくのが理想ですね。

矢野..そうですね、例えば3分くらいのPVを作る。それはYOUTUBEで見れるくらい気軽なものが良いんです。でもその映像を見てから演奏を聴くと音楽が自分の中に入ってくる浸透度が全然違う、という事が出来ると凄く良いですね。濱津..ベルリン・フィルのデジタルコンサートってご存知ですか?それは演奏の抜粋を流して、もしも聴きたければチケットを買ってください、というシステム。そういう事は刈谷でも出来るかな。矢野..まずはホールでは聴いたことが無いけど動画では見た事ある、という人が増えるだけで違うと思います。生で聴くってやっぱりハードルが高いので専用のSNSを立ち上げて、そのフォローワーがコンサートに来た時は特典をつけるとか。そうやってフォローを増やしつつ、PVを紹介したりコンサートのニュースを出せると良いですね。そう

なってから例えば愛称募集を投げかけたりすると、自分たちが参加して、自分たちと一緒に大きくなっていく、という感覚を持てますよね。インディーズバンドを応援して、みたいな(笑)。

濱津..聴く前に心の準備が出来るといいうね。一過性のものは私も望んでなくて、浸透していった根強く百年でも二百年でも残っていくものをやっぱり作りたいです。

矢野..知らない人が知るようになって、さらに好きになって、それを広めていくという流れが理想だとすると、その最初の段階が一番労力がかかります。そこをどうやって作っていくか考えると、音楽はその場で消えてしましますが、記録に残っていればそれを聴いて好きになって生で聴いてみたという風になる人もいます。なので聴いた人の記憶に残るだけではなく、しっかり記録に残す、



本田郁子 (ほんだいくこ) 先生
陶芸家。愛知教育大学総合造形コースにて陶芸専攻。名古屋経営短期大学子ども学科講師。アイリス設立当初より陶芸講座を担当。

池谷…私は美術系大学とかではなくて、考古学専攻で古墳調査をしてたんです。焼き物を集めるのが好きだったんですけれど、いざ手に職を付けたいと思った時に大学が京都だったのでそのまま京都の窯屋さんで修行をしました。そちらの縁で常滑に来て陶芸家としての今の道に進んだんです。

—日頃から陶芸作品とかよく観に行かれます？
本田…作品展だけでなく平日頃から見ます。お料理屋さんでも食器は良く見たいなと思います。やはり蓄積して引き出しを沢山持っていないと作れない。どの分野の先生も「沢山良い物を観なさい」とおっしゃいますね。

森…受講生でも、以前観たあれが良かったから自分でも作ってみたい、という方がいらっしやいますね。それこそ携帯で写真を持って来て「これ作りたい！」とか(笑)。

本田…真似るところが学ぶところですよ。(一同納得) 私は講座の最後に皆さんに必ずお話しすることがあって、焼き物を作ることによって、他のお料理や器の作者に興味を持ちたり、あるいは美術に興味を持ちたり、他の文化に興味を持つようになる、という事をお伝えしてらんです。

—皆さん講座で教えてらして、そこから学ぶことはどんなところですか？
池谷…仕事になっちゃうと陶芸もあまり楽しめないんですよ。焼き物を始めた頃って楽しくて楽しくて眠らなくて大丈夫な位だったのに(笑)。でも受講生を見てると本当に楽しそうで、自分も最初はあんな感じだったな、と初心に帰る事ができますね。それでまた仕事を頑張ろうと(笑)。

森…大学でも楽しんで取り組んでる人は新しい技法を身に付けますしね。楽しまないと良い物は出来てこないな、と思います。



森綾 (もりあや) 先生
陶芸家、愛知教育大学非常勤講師。愛知教育大学総合造形コースにて陶芸専攻。アイリスの陶芸講座で本田先生のアシスタントを務める。

池谷…サークルなんか見ると、自分じゃ思いつかないような釉薬の組み合わせを使ったりね。

本田…リスクが予め見えちゃうからやらなくなっちゃうんですよ。でも受講生は趣味で楽しんでやるものだから結果と関係なく出来るじゃないですか。そういうチャレンジ精神というか、作ることを楽しむ姿勢を改めて見習いたいなと思います。

芸術の秋を深める！ アイリス陶芸談義！！

本田郁子
(陶芸家・名古屋経営短期大学子ども学科講師)
×
池谷幸子
(陶芸家)
×
森綾
(陶芸家・愛知教育大学非常勤講師)



夏休みの親子向け講座「ピカピカ光る粘土玉」にて。子どもから大人まで、土と戯れる楽しさを伝えています！

池谷…刈谷は生涯学習センターが3つあるけどそれぞれ陶芸教室に関しては特色がありますね。こちらの中央生涯学習センター(以下…中央)は仕事帰りの時間帯なので働き盛りの青年〜壮年の方が多くですね。南部生涯学習センター(以下…南部)、北部生涯学習センター(以下…北部)は託児サービスもあって、しかも平日昼間開催なので若いお母さんとリタイアされた方が多い。

本田…南部、北部は子育てから一時開放されて癒しの時間を求めて、という方が多いんじゃないかしら。中央は仕事のストレスを土に触れて解消したいという方が多いです。

—ところで講師の皆さんはどんなきっかけで陶芸を始められたんでしょうか？

森 「楽しまないと良い物は出来てこないな、と思います。」

池谷 「受講生を見てると初心に帰る事ができますね。」

本田 「焼き物を作ることで、他の文化に興味を持つようになります。」

芸術の秋、文化の秋到来です。この時期何か習い事でも始めようかしら…という方も多いのでは？そんな皆さんに向けて、アイリスイテオシの「陶芸講座」を受け持つ3人の先生方によるクロストークをお届けします！



池谷幸子 (いけやさちこ) 先生
陶芸家。北部生涯学習センター、南部生涯学習センターで講師を務める。アイリスでは1DAY講座等で本田先生のアシスタントを務める。

森…私は美術に携わりたいと思って大学に入っただんですけど、オブジェを主に作ってきたんです。色々な素材を試すうちに、土が良いな、と思ってこの道に進みました。

本田…私は大学で吹きガラスとかも試したんですけど、陶芸と違って熱くて触れない(笑)。やはり直接土に触って形を作り、火で焼いて、というのは魅力がありますね。それから生活に密着した工芸が好きだったんです。



クラシック担当・福田のkaritter

個体値Sのコイキングを進化させたらたつまきギャラドスだった…
大高緑地でゼニガメの卵を125個ためたのにバトル向きではない子ばかり…
2キロ卵→ズバット→ビードル→ビードル→ビードル→ズバット→ラッター→ポッポ…



講座担当・N子のkaritter

秋といえばさんまですよ。先日、陶芸体験講座に参加してさんま血を作りました！そのお皿でたくさん食べたいのですが、今年はさんま高い！(泣)安売りの日を狙おうと。^^

今号のkaritter

テーマ「この秋の私の楽しみ」

和太鼓ユニット光 羽田康次
40+1歳誕生記念コンサート
「一途」

チケット：10/22(土) 10:00 ~ 一般発売



刈谷で生まれ育った和太鼓奏者・羽田康次が41歳を迎える記念の日に皆様の心をそっと照らします…。(刈谷市総合文化センター舞台芸術活動支援事業)

日時 **1/22(日) 14:00 ~**
会場 大ホール
料金 指定席 ¥3,500
自由席 ¥3,000 (税込)
※各当日 ¥500 増
※入場時の ID チェック (学生証、保険証等を確認) で、満18歳以下は当日 ¥1,000 キャッシュバック

東儀秀樹
新春公演「花の色は…」

チケット：10/15(土) 10:00 ~ 一般発売



初春は、「雅のころ」に酔いしれて…。「百人一首」を、東儀秀樹の雅楽と三田和代の朗読、そして、清塚信也のピアノ演奏で、清らかに綴り奏で上げます。東儀 & 清塚のスペシャルコンサートでは、新春ならではのプログラムをお届け! どうぞ、ご期待ください!

日時 **1/27(金) 19:00 ~**
会場 大ホール
料金 ¥5,500 (税込・全席指定)

イタリア劇団・Principio Attivo Teatro
「ハナとモモ」

チケット：10/8(土) 10:00 ~ 一般発売



砂絵やオブジェを使いながら、少女2人 = ハナとモモの友情の芽生える様子を描いた、どこか不思議な心あたたまる児童劇。そのユーモラスなやりとりは子どもだけでなく大人でもききとお楽しみいただけるはず!

日時 **12/27(火) 10:30 ~、14:30 ~**
会場 小ホール
料金 ¥900
「ディア -DEAR-」とのセット券 ¥1,500 (税込・全席自由)

新感覚演劇!
ノンバーバルシアター
「ディア -DEAR-」

チケット：10/8(土) 10:00 ~ 一般発売



パントマイムや大道芸人など多彩なパフォーマンスらによる「夢」と「現実」が交錯する言葉を使わないノンバーバルシアター! 夢の世界で起こる少女の冒険物語を描く!

日時 **2/4(土) 14:00 ~**
会場 小ホール
料金 ¥900
イタリア児童劇「ハナとモモ」とのセット券 ¥1,500 (税込・全席自由)

もっと気楽にクラシック
vol.7 ~世界を巡る愛の歌~

チケット：発売中



地元刈谷が誇るメゾソプラノ歌手谷田育代がおくる世界中を巡る愛の歌のコンサートです! 皆さんが聴きなじみのある曲から隠れた名曲まで存分にその歌声をお楽しみください。

日時 **11/21(月) 19:00 ~**
会場 リハーサル室1
料金 ¥800 (税込・全席自由)
曲目 野ばら(シューベルト)、初恋(越谷達之助)、タイムトゥセイグッバイ(F.サルトル) ほか

メ〜テレ開局55周年記念
「雪まろげ」

チケット：発売中



森光子が愛した傑作喜劇! 魂を受け継いだ高畑淳子と豪華共演者が、笑わせ、泣かせて、ウソつきます!!

日時 **12/3(土)、4(日) 両日13:00 ~**
会場 大ホール
料金 S席 ¥10,000 A席 ¥8,000 (税込・全席指定)
出演 高畑淳子、榊原郁恵、柴田理恵、青木さやか、山崎静代、湖月わたる、的場浩司 ほか

第31回 国民文化祭・あいち2016
分野別フェスティバル 伝統と創造フェスティバルあいち

チケット：要事前申込



刈谷市総合文化センター管弦楽団

いっく **愛しむ、知る ~伝統と創造の2日間~**

国民文化祭は全国各地の文化活動を全国的規模で発表・公演する、毎年各都道府県で開催されている文化の祭典です。アイリスでは伝統文化への愛しみ「愛故(あいこ)」と創造挑戦の喜び「知新(ちしん)」をテーマに2日間に渡って開催! 2日目には刈谷市総合文化センター管弦楽団が出演します!

11/19(土)「愛故(あいこ)」
日本近世文学、近世芸能研究者の安田文吉プロデュースによる、愛知の伝統文化の魅力を探訪するステージ!

11/20(日)「知新(ちしん)」
愛知の新しい文化創造の息吹に出会う

ステージ!
第1部: 日本舞踊の西川千雅プロデュースステージ! 刈谷市総合文化センター管弦楽団のトップメンバーによる弦楽四重奏とコンテンポラリーダンスグループ "afterimage" などの競演も有り。
第2部: 刈谷市総合文化センター管弦楽団公演! 西川千雅、刈谷国際音楽コンクール入賞者とのコラボコンサートを繰り広げます!
曲目: 交響曲第5番「運命」第1楽章(ベートーヴェン)、ヴァイオリン協奏曲第1楽章(メンデルスゾーン)、フルート協奏曲(尾高尚忠)、ピアノ協奏曲第1番(ラフマ



指揮者・濱津清仁



コンテンポラリーダンスグループ・afterimage

ニノフ)
演奏: 刈谷市総合文化センター管弦楽団、濱津清仁(指揮)、上田博司(コンサートマスター)、辻純佳(ヴァイオリン)、世良法之(フルート)、井伏晏佳(ピアノ)

日時 **11/19(土) 13:00 ~ 16:00**
11/20(日) <第1部> 13:00 ~ 14:30 <第2部> 16:30 ~ 18:00
会場 大ホール
料金 無料・要事前申込
※「第31回国民文化祭・あいち2016」HPにて10/11(火)まで受付。

刈谷市民大学講座(前期) 「ひとつひとつ。少しずつ。」
鈴木明子(プロフィギュアスケーター/元オリンピック日本代表)

チケット：発売中

23年間の競技生活の中で2度のオリンピックに出場し、力強い演技で観客を魅了したプロフィギュアスケーターの鈴木明子さん。病気を経験されながらも、スケートへの強い思いや周りの支えにより、あきらめずに続けてきた彼女の言葉は、人生にとって大切なことを気づかせてくれます。

日時 **10/31(月) 18:30 ~**
会場 大ホール
料金 ¥1,000 (税込・全席自由)



講座担当・古賀の **karitter**

秋といえば芸術だったり食欲だったりいろいろありますが、今年の私は読書の秋にしようと思っております。本は作者読みばかりなのでなかなか新しい本に出会うことがないのですが、新規開拓を狙って久しぶりに図書館へ通う日々になりそうです。



※やむを得ない事情により変更となる場合もあります。何卒ご了承ください。
※イタリア劇団・Principio Attivo Teatro「ハナとモモ」は当初12/26(月)、27(火)に予定しておりましたが、12/27(火)2回公演に変更となりました。



お問合せください。
hotmail.com)まで
teru-onoresyo@

「己書(おのれしょ)」「サークル」

おじゃました講座

昨年の市民講座「己書(おのれしょ)」が、つなぐ心の絆から誕生したサークルです。「アイリスまなびの展覧会(3月)でも展示してましたので、ご覧になった方も多かったです。」「己書」は筆ペンで絵のような温もりのある文字を描きます。最初は先生のお手本を見ながら独特な筆ペンの使い方などを学びます。その後は「己書」ですので自由

おじゃまして！まなびの現場。

今回はいつもご紹介している講座から派生した自主サークルに潜入してみました！興味があれば見学だけでも試してみませんか？

己書は岡崎市出身のデザイナー・杉浦正さんという方が創始者です。人づてにそういう書がある、というのを聞いて始めたんですが、最初はつまらなかつた(笑)。なぜかという他人と比較してたからなんです。そういう考えから解放されて自分なりの書き方が分かってくると楽しいんです。名刺も己書で描いてますが、仕事で会う人にすぐ覚えてもらえます。これは意外なメリットでした。講師としてはとにかく楽しく誉めて、さらに受講生をお名前と呼ぶように心がけてます。それがこの講座の人気の秘密です(笑)。もちろんそれだけじゃなくて、自分なりの己書を描き気持ちを伝えることで自己評価が高まるんですよ。ですから、自分じゃ描けそうにない、と思っている方にこそ参加して欲しいですね。(談)



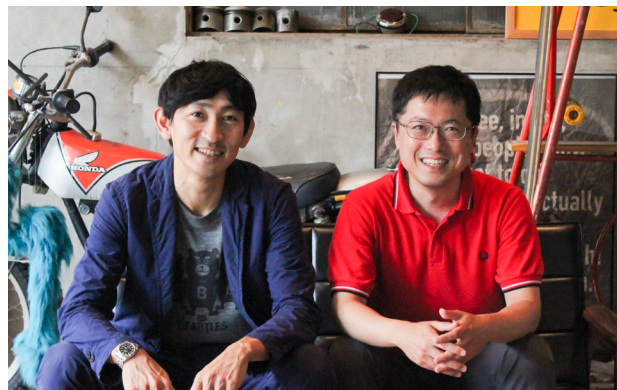
渡部照佳(わたべてるよし)先生
日本己書道場師範。社会保険労務士のかたわら、己書の楽しさを広めるべくアイリスでも己書講座講師を務める。

教えてくださる講師はどんな人？

講座を担当する先生に「まなび」のきっかけから講座スタイルまで、あれこれ聞いてみました。

紹介します！この街のオーケストラ。

オーケストラの各パートの役割を紹介しているこのコーナー。今回は巻頭特集に引き続き、指揮者・濱津さんとクリエイティブディレクター・矢野さんにそれぞれの立場の仕事について聞きました！



今回の対談がほぼ初対面だった指揮者・濱津さん(右)とクリエイティブディレクター・矢野さん(左)。対談は矢野さんが主宰するレンズアソシエイツにて行われた。

デザインと音楽の「段取り」

矢野..最近時間やお金など数字に表れるものにクリエイターがしつかり向き合うということを意識して仕事をしています。特に時間の仕組みみたいなものはきちんと把握したいんです。それは「段取り」という事なんですけど、語源を最近調べたら、単純に高いところに手が届かないから階段を作って段を登ってって手が届くようにする、という事らしいんですよ。その段を作るっていうのが経営者でもある自分の仕事かなと。濱津..私も指揮の師匠から昔言われたんですが、指揮者の仕事って6割段取りだよって。指揮を振るのは最後の40%だよって。オーケストラの練習なんかも段取り良くやらないと団員のモチベーションも下がるし。演奏会を成功させるには一人の思いだけじゃダメなのでみんなが力を出せる様にする必要があるんです。矢野..なるほどねえ！僕は様々なクリエイターを束ねてクリエイティブディレクターとして仕事をしますが、それはクライアントの悩みを解決しよう、という目標を設定してプロジェクトを立ち上げます。でもその目標の先に目的があると良いな、と思っています。それは「世界平和」みたいな大きな話かもしれないしもっと小さなものかもしれない。その目的への線をバシッと引いて、さらにそれが仕事が終わったら終わり、じゃなく巡回していくようにするのが理想です。

濱津..指揮者でいうと目標って演奏家の力を引き出して演奏会を成功させるということだと思っんです。メンバーの組み合わせによっても、誰がどの位置に座るかによっても違ってくるんですよ。演奏の仕方が、それを読み取って、プレイヤーと駆け引きをしながら組み立てていく必要があります。でもその先の目的ってなかなか共有しにくいかな。

矢野..いや、でも今言ったのは一番の理想で、あんまりそうはならないですよ(笑)。ポスターを作ったら、デザイナーも本当は本番当日を見届けて、次の本番に向けて「こうしよう！」と繋げていく、ということをやらないといけない。音楽の場合も、どこか頭の片隅に今日のお客さんが見終わった後帰りの電車の中でどんな気持ちになってもいいか、とか、明日職場で今日の演奏会についてどんな話をするだろうとか、それによって世の中がどんな風になるだろう？と思ってもらうとちょっとは違うのかなと思います。

濱津..それは全然違いますね。ただオーケストラ全員にそう感じてもらうのはなかなか難しいとは思いますが、少なくとも私はそういう事を気にしていきたいなと思います。音楽家もやるやらないは別として分かってないといけないですよ。演奏するだけになると、企画側とかいろんな人達との交流を妨げるのでは？と思います。別に迎合する必要は無いんだけどね。おっしゃられるようにその先の目的を意識してないと、音楽はこれ以上発展して行かないのかな？とも思っていますね。

中国茶講師・室川健一先生の「ティータイム研究所」

アイリスの人気中国茶講師が、お茶の科学的効用を伝授！



室川先生。ご自慢の工夫茶器と。

その「烏龍茶のアロマ効果でストレスチェック」お茶は成分によってさまざまな健康効果が期待できます。ウーロン茶が持つアロマ効果は、こころにじっくり染み渡る、最も合理的なセルフケアといえるかもしれません。烏龍茶(標高1,000m以上で収穫される高山茶と呼ばれる部類)には、テアニン成分が豊富に含まれており、お茶を飲んだ30分後には脳内がα波で満たされます。実際私の行った実験では大手自動車メーカー従業員20名を対象にティータイム前後のストレス因子を英国で作成されたSACLと呼ばれるストレス因子が6から17へと23ポイント(※)低下しました。さらに...！工夫茶という小さな茶器で、時間をかけてお茶を味わうことにより、α波が長く持続しますのでぜひお試しください！

室川先生のコラムに興味をもったら、先生の下記のブログも要チェック!!

- ① 中国茶をよりディープに紹介！もちろんメンタルヘルスについても言及。中国茶ブログ <http://ameblo.jp/chagawakenichi/>
- ② アナザー・サイド・オブ室川先生が見えてくる…。怒濤のグルメブログ！「ラーメン野郎」 <http://ameblo.jp/mugcupclub/>

※ちなみに健康な仕事を持つ成人のストレス因子は平均6.8 だそうです。



イベント担当・ひろ子のkaritter

私にとっての秋のナンバーワンフードは、さつま汁です！中学の調理実習で食べた時、あまりのおいしさにびっくりしました。今年の秋もたくさんさつま汁を食べられたら幸せです(´◇`)

1曲で繋ぐ オンガクノ環

アイリスゆかりの音楽家の皆さんに、ジャンル無用で「極めつけの1曲」を紹介してもらおう！
レーコラム！



メゾプラノ歌手 谷田育代の1曲

青い三角定規
「太陽がくれた季節」(日本コロムビア)

子どもの頃この曲でテレビの歌合戦に予選を勝ち抜き出演しました。応募後予選が2回という結構難関の番組だったんです。元々は小学校で配布された歌集に載っていて。その頃全曲一人で歌って制覇した気分になっていたの、その中で気に入った曲だったんです。人前で歌うことの楽しさと、歌詞をただ歌うだけでなく、内容や情景を想像して表現することの素晴らしさを知った原点ですね。収録時の審査員にはなんとアンパンマンのやなせたかしさんとこの曲の作曲者のいずみたくさん…！やなせさんが似顔絵を描いてくださり、いずみさんには「いまの気持ちを忘れないで伸び伸びと歌っていって。」と書いてくださった事は忘れられません。



谷田育代(やたやすよ) 刈谷市出身。愛知県立芸術大学音楽学部声楽科を首席で卒業。同大学院修了。1991年読売新人音楽賞受賞。日本声楽コンクール入選、第1回長久手オペラ声楽コンクール特別賞受賞。現在名古屋芸術大学、名古屋女子大学、桜花学園大学各講師。

INFORMATION

谷田さんは11/21(月)「もっと気楽にクラシック vol.7 ~世界を巡る愛の歌~」に出演します！公演の詳細は本誌6ページをご覧ください。

お客さま・フォトボイス

「ボディーパーカッションワークショップ
こころと身体をうごかそう♪」に
ご参加の小学生3人。



左から星野彩花さん、加藤藍さん、水野李桜さん。

夏休み企画として開催されたマリンパ奏者・近藤幹夫さんらによるワークショップに参加してくれた3人。碧南市の小学校で吹奏楽部に所属し音楽が大好きだそう。今回小学生最後の夏休みに誘い合っ来てくれました！良い思い出になったかな？

アイリス内レストラン 「ビストロプラス」に聞く！

今回のお題

「カリアンナイトはこれ食っとかナイト！」

フレンチ経験豊富な鳥海シェフが腕をふるう渾身の一品「手こねハンバーグ入りフォアグラバーガー ロッシー二風」。自家製ハンバーグと濃厚なフォアグラのソテーを挟んだこの日だけのスペシャルバーガーです！豪華かつすごい迫力！ぜひお試しあれ！
カリアンナイトは10/25(火) 15:00 ~ 21:00開催。
KARIYAN-NIGHT.COM



カリアンナイトはチケット制。
こちらはチケット2枚分です。
提供時間：17:00 ~ 18:00、
19:00 ~ 20:00。限定30食。

刈谷駅前名物の飲み歩きイベント「カリアンナイト」が10月に開催！ビストロプラスもちろん参加。ぜひご来店を！



メニュー開発にいそむ鳥海シェフ。他のメニューもお楽しみに！

刈谷市総合文化センター2F



bistro-place.com
営業時間：9:00 ~ 22:00
TEL：0566-23-4717

「文化工房かりや」メンバーに聞く！

Vol.5 文化工房かりや 前代表・磯部洋子さん & 現代表・磯村忠さん

イベント企画や広報活動、FM番組作り、さらには公演時の受付と、多岐にわたる活動を広げる「文化工房かりや」。組織内に特別ヒエラルキーはありませんが、「代表」というポジションがあるんです。昨年度まで代表を務めた磯部さんと、今年4月から受け継いだ磯村さんに文化工房かりやの展望についてざっくばらんに語っていただきました！

ご存知ですか？ アイリスと一緒に作る 市民ボランティア 「文化工房かりや」

アイリスとともに、市民自らの手によるオープンなイベントづくりや広報活動に取り組んできた市民ボランティア「文化工房かりや」の多岐にわたる活動を紹介します。



お二人とも刈谷市在住、文化工房かりやには設立当初から参加。

磯村…唐突ですけど、文化工房かりやはアイリスを交流の場とする使命があると思うんですけど。せっかく人が集まる場所なんですけど、極端な事を言えば会議室と舞台を覗に来る人との間で交流は無いじゃないですか。だからサロンみたいな場を提供したいですね。以前見学に行った長久手市文化の家はそういう雰囲気があると思いました。

磯部…そのためには私たちメンバーも、人とのコミュニケーションを常に楽しめないといけないですね。

磯村…そう。それとそういった事に柔軟に対応するためには内部の人の入れ替わりも必要だなと思って。メンバーやポジションが固定化され過ぎると自分たちの活動に固定観念が出てきたり、

文化工房かりや 今後の予定

市民が主役！
無料ステージイベント「アールマルシェ」

日時 11/19(土)11:00 ~ 12:30
会場 エントランスアトリウム

ボランティアが作るFM番組
「文化工房かりや カリチャー倶楽部」

日時 毎月第3・4水曜16:00 ~
Pitch FM (83.8MHz)

地域の文化に切り込む！
季刊情報紙「BUN-KA」
10月、1月発行。

メンバー募集

「文化工房かりや」は参加者を随時募集！お問合せは刈谷市総合文化センター文化工房かりや担当
tel：0566-21-7430 mail：event@kariya.hall-info.jp まで。

新しく入ってくる人を受け入れにくくなるじゃないですか。

磯部…ただ今年度はお陰さまで高校生も含め10人も新人が入っていただきましたね。

磯村…うん、だから新人の方が定着出来るように僕らも活動や組織の形を見なおしてかなきゃいけないのかなと思う。ボランティアは仕事じゃないんだし、活動がマンネリ化してもつまらないので。

磯部…前から言ってますが、高校生や大学生に関しては、お隣のパティオ知立さんの様に職業体験的にアイリスの仕事に関われると良いと思いますね。

磯村…そうですね。あとは僕らの活動のメインは公演企画ありきだろうなとは思っています。内容は音楽でも舞台でもなんでも良いと思うんだけど、それがあれば各メンバーが一つの同じ目標に向かえるじゃないですか？組織のモチベーションとしても大きいので、来年度はぜひ取り組みたいですね。

編集部からお詫びと訂正

前号「ビストロプラス」のコーナーに「8月に地中海ビアガーデン開催予定」と記載しておりましたがこちらは誤りでした。遅きに失しておりますが、楽しみにして下さった皆さま、関係者の皆さまにお詫び申し上げます。